

## 大仏鉄道研究会おすすめスポット

- 1 大仏茶** 加茂駅前の大仏鉄道テーマパーク茶店(和紅茶専門)。大仏鉄道両駅跡やジオラマを見ながら駅舎紅茶が楽しめます。  
TEL: 0774-00-2050 (ご予約可)  
定休日：月・火・水(祝日は営業)
- 2 茶屋フルーツ** 塙元のお茶をつかった「茶処ラスク」はせん茶、ほうじ茶、まろ茶の3種類。はうじ茶をつかったショートレーンも人気。  
TEL: 0774-76-7210  
定休日：土・日・祝
- 3 クローバー牧場** 「自然を愛する」から生まれた西日本で唯一の特別牛乳が人気です。自然の風景を生がしたクリーミーな味わいで、あと味さり。
- 4 うめたにカフ工** 井関川橋梁跡付近のけと休みできる休憩所です。レトロな雰囲気で、心も体もリフレッシュできます。  
TEL: 080-0466-9555  
営業日時：木・金・土 10時～15時
- 5 レガル** 大仏鉄道研究会がイチ押しするパン屋さん。なぜでも必ずしもは、甘いバターが巻き込まれたショートブレーブです。  
TEL: 0774-73-1781  
定休日：日・火
- 6 くすたれ** おもちゃ箱のような店内が楽しめるカフェレストラン。とくに新鮮な地図野菜を使ったパスタがおすすめ。  
TEL: 0774-71-0306  
定休日：水曜日
- 7 国境食堂** 鹿児島道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。トイレは駐車場の裏にあります。  
TEL: 0742-22-8725  
定休日：火曜日
- 8 日本料理 花鹿** 烹いた材料の日本料理で、心を込めておもてなししています。お気軽にお立ち寄りください。  
TEL: 0742-22-0506  
定休日：無し
- 9 アルカイック森の工房** 森の中にある一軒家のティールーム。おいしくケーキや人気のキッシュを職場、紅茶と共に召し上がりいただけます。  
TEL: 0742-20-6005  
定休日：水・木・金曜日 10時30分～10時
- 10 富山製菓** 一枚一枚焼きのせんべいの名店で、「大仏鐵道せんべい」などが人気です。  
TEL: 0742-22-0531  
定休日：第1・3日曜日
- 11 船橋通り商店街** 近鉄油坂駅があった昭和町は大変栄えた歴史ある商店街です。今も通りには出店が並び、そのおもかげを残しています。  
TEL: 0742-26-0088  
定休日：無し

# 幻の大仏鉄道

遺構めぐりマップ



奈良市・木津川市

わずか9年の“幻”。

今から100年以上前「大仏鉄道」が走っていました。

大仏鉄道とは、当時の鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

明治31年(1898年)4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに盛りいました。

翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長。奈良駅への乗り入れを果たすと、観光の拠点は、大仏駅から奈良駅へと次第に移っていました。

そして明治40年(1907年)8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれ、その実態には諸説あります。しかし、路線の跡には隧道(すいどう)(川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える基礎)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光(いなづま)号」などが駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思い描きながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。



### 問い合わせ

奈良市観光戦略課 TEL: 0742-34-5135

木津川市観光商工課 TEL: 0774-75-1216

### QR Translator



Scan to get the info  
your own language.

協力 大仏鉄道研究会、地権団体奈保町自治会、奈良坂町自治会

NPO法人なら、観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも

鹿背山の大仏鉄道遺産に親しまれ

全行程:約13km 所要時間:約3~4時間(徒歩)

JR奈良駅

JR加茂駅

1.2km  
20分

0.1km  
2分

12 佐保川橋脚跡  
佐保川に架かる下長瀬橋付近の川底に残る、レンガ製橋脚の基礎部です。

1 ランプ小屋  
赤レンガ造り、切り妻屋根のランプ小屋。加茂駅の開業時に建てられました。

11 大仏鉄道記念公園  
赤レンガ造り、切り妻屋根のランプ小屋。加茂駅の開業時に建てられました。

2 旧加茂駅跨線橋支柱  
明治32年(1899年)頃着工。支柱の根元には「尾張熱田 鐵道車輛製造所 製造」の表示があります。

10 黒髪山トンネル跡  
昭和41年(1966年)頃まで残っていた、大仏鉄道唯一のトンネル。道路並進で取り壊されて現在の姿に。

3 観音寺橋台  
石積みの橋台(手前)。現在利用されている関西本線の橋台と同時期に建設されました。

9 鹿川隧道  
農業用水路の目的で造られた石積みの隧道。現在も利用されています。

4 鹿背山橋台  
石積みの橋台。堅固な構えに魅了される人も多く、遺構の中でも人気のスポットです。

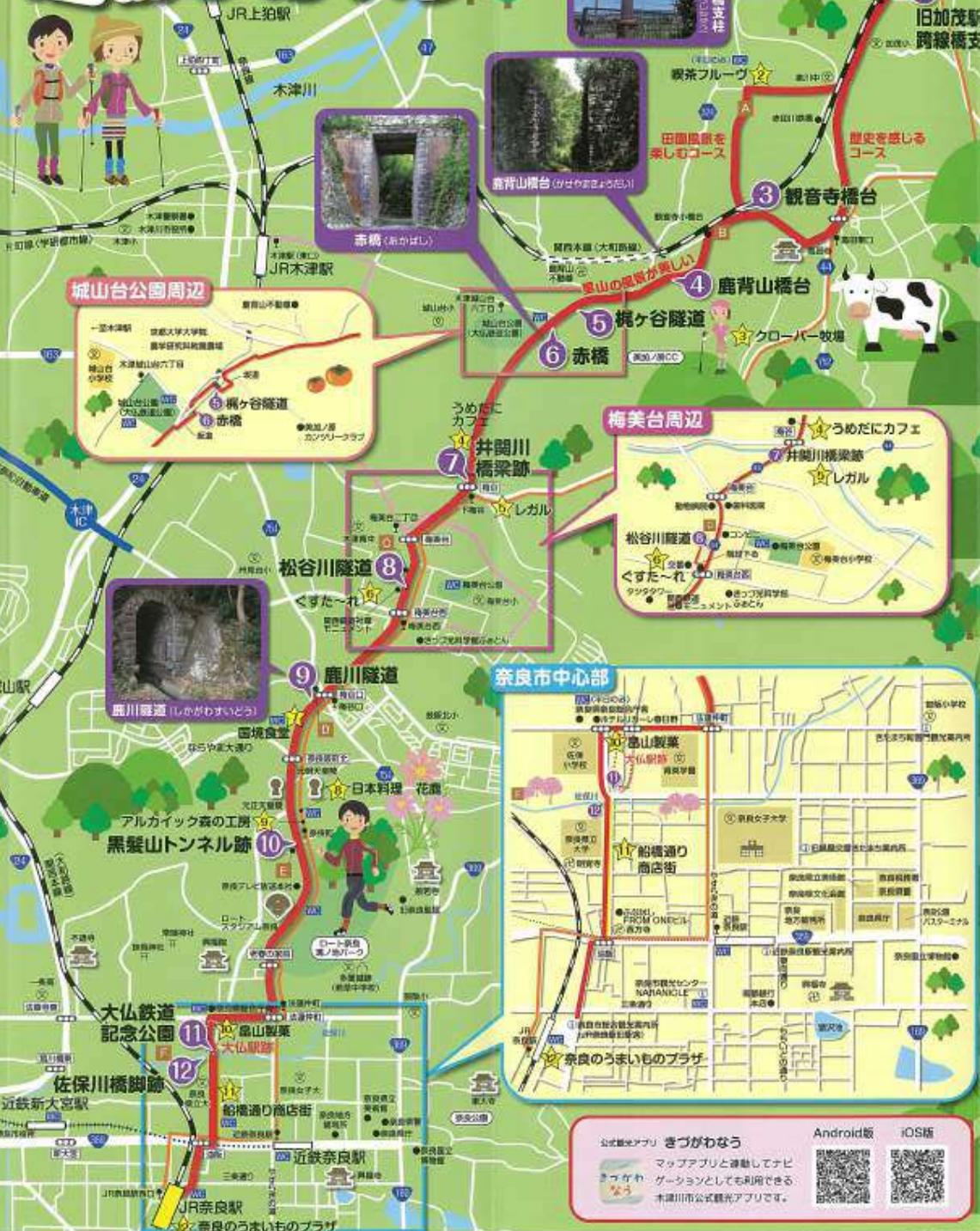
8 松谷川隧道  
レンガ造りの隧道。色の違うレンガが交互に配置されています。

5 梶ヶ谷隧道  
アーチ部分はレンガ造り、下部は石積みの隧道です。内部を歩くことができます。

7 井関川橋梁跡  
構造の詳細は不明。南北に走る道に、当時の軌道の跡が残っています。

6 赤橋  
レンガ造りの橋台。生活道路として使用されており、現役で活躍しています。

# 遺構めぐりマップ



## 沿線の風景

大仏鐵道遺構めぐりでは、加茂—奈良間のさまざまな景色を見るることができます。里山、花、建築物など、それぞれの場所特有の風景を楽しんでみては?

A 石部川堤防  
(木津川市立石部川養生寺)  
散歩道を越えて、赤田川を渡ると、赤田川や石部川により形成された後背湿地が広がります。西に大野山を望む里山風景は、歩みを進めるほどに懐かしい気持ちを呼び起こさせます。

アカツメクサ  
見ごろ  
4月～8月  
A クセス 関西本線御陵駅跡より徒歩約10分

B 観音寺～鹿背山間竹林  
(木津川市立觀音寺)  
観音寺小橋台と鹿背山橋台との間は、木路をたどる道です。一部、舗装されていない部分もあります。大仏鐵道は、加茂駅からこの付近までは、現在の関西本線と並行して走っていました。

ノアザミ  
見ごろ  
5月～8月  
B クセス 観音寺橋台から徒歩約5分

C 松谷川隧道付近  
(木津川市梅美台)  
府県境に近い松谷川隧道周辺。平成9年(1997年)にまちびらきした新しいまち。周囲の風景は、大仏鐵道が走っていた頃から大きく変わっていますが、歩道のデザインが、鐵道を想起させます。

アカバナ  
ユウケショウ  
見ごろ  
5月～9月  
C クセス 松谷川隧道からすぐ

D 梶谷口交差点付近  
(奈良市梶谷町)  
この付近は、奈良市の中心部からさほど離れていませんが、緑が多く残る場所です。梶谷口交差点のあたりから梶谷川の方向を望むと、田園風景が広がっています。

ゲンペイコギク  
見ごろ  
5月～11月  
D クセス 梶谷川隧道からすぐ

E 黒髪橋  
(奈良市黒髪町)  
黒髪山トンネルがあった位置に架かる黒髪橋。奈良市で最も高い位置にある陸橋です。橋の北側からは、遠くに東大寺大仏殿を見ることができます。

サンカ  
見ごろ  
10月～12月  
E クセス 黒髪山トンネル破壊歩道15分(奈良方面へ)→本日の道の駅(地図裏面事務室)を右折→黒髪山壁を通り、黒髪山御神社前から進む

F 佐保川・川路桜  
(奈良市佐保川)  
奈良市内を流れる佐保川は桜の名所。約5kmにわたり桜木が咲きます。その中にある樹齢70年の「川路桜」は、奈良の奈良舉行・川路聖蹟(ときあら)によつて補植されました。

ハクモクレン  
(大仏鐵道記念公園)  
見ごろ  
3月下旬～4月上旬